



## オススメの本「お楽しみ福袋」貸出

11月15日(月)～ なくなり次第、終了です。

今年度、2回目の貸出になります。1袋、2冊、20組を用意しています。

ジャンルや作家に好みがあると思いますが、人にすすめられた本を読んでも面白く思います。

図書委員がオススメの本を厳選して用意しました。

どんな本が入っているかは、借りてからの楽しみ！



## 新庄北高最上校図書館 12月開放カレンダー

12月図書館企画 クリスマス特集「大切な人に贈りたい本」

作品特集「2021年発表 新刊展」

日	月	火	水	木	金	土
			1 期末試験	2 期末試験	3 期末試験	4
5	6	⑦	8 入選説明会	9	10	11
12	13	⑭	⑮	16	17	18
19	20	⑳	㉑	23	24 終業式	25 冬季休業
26 冬季休業	27 冬季休業	28 冬季休業	29 冬季休業	30 冬季休業	31 冬季休業	

※○数字の日が開放日です

## 2021 第三回 映画鑑賞会 in 最上校

### 「ジョゼと虎と魚たち」 アニメ

図書委員会企画 第三回映画鑑賞会を11月18日(木) 3時50分からPC室で開催しました。1年3人・2年6人・3年3人の合計11人の参加でした。

主人公のジョゼ25歳、恒夫 大学4年生という設定ですが、高校生の皆さんが等身大に見られる進学、就職、恋愛に悩む内容で、とても感動的な良い映画でした。

是非見てもらいたい一作品です。

- ずっと気になっていて、見たかった映画なので、見れて良かったです。
- ジョゼと恒夫がお互いがお互いを励ましあって、夢に向かって頑張る、自立し



ていくところが、とても感動的でした。

- 自分も夢があるので、ジョゼや恒夫のように大きい壁にあたって、諦めずに頑張ろうと思いました。
- 「ジョゼと虎と魚たち」はとても良かったので、体育館で全校生徒に見てほしいと思いました。



# 2021年発表 新刊図書展



## 「魂手形 三島屋変調百物語七之続」 宮部みゆき著

三人の語り手の物語と、三島屋に届いた慶事の報せをきっかけに、富次郎は自らの行く末に思いを巡らせていく。

## 「正欲」 朝井リョウ著

あってはならない感情なんて、この世にない。それはつまり、いてはいけない人間なんて、この世にいないということだ。

共感を呼ぶ傑作か？目を背けたくなる問題作か？

## 「クララとお日さま」 カズオ・イシグロ著

クララは人間の形をしたAI搭載の機械です。10代の若者が大人になる手助けのために開発された「人工親友」です。

## 「六人の嘘つきな大学生」 朝倉秋成著

ここにいる六人全員、とんでもないクズだった。

新世代の青春ミステリ！

## 「傷痕のメッセージ」 知念実希人著

「死んだらすぐに遺体を解剖して欲しい」医師の千早が父の遺言に従い遺体を解剖すると胃の内壁に暗号が見つかった。現在と過去で絡み合う謎を、千早と紫織の医師コンビが解き明かす。

## 「ドキュメント」 湊かなえ著

人と人。対面でのコミュニケーションが難しくなった今だからこそ、伝えるって何だ？ということ、青海学院放送部の皆と、真剣に考えてみました。興奮と感動の部活動小説。

## 「あしたの官僚」 周木律著

厚生労働省キャリア技官の松瀬は、ある謀略により村度官僚として国民の非難的となる。官僚小説。



## 「スイッチ 悪意の実験」 潮谷駿著

集まった大学生達のスマホに、自分達とはなんの関わりもなく幸せに暮らしている家族を破滅させるスイッチのアプリがインストールされる。押しても押さなくても1ヵ月後に100万円が手に入り、押すメリットはない。「誰も押すわけがない」皆がそう思っていた。しかし？

## 「エレジーは流れない」 三浦しをん著

のどかでさびれた温泉街に暮らす高校生の怜は、複雑な家庭の事情や、自由奔放な仲間たちに振り回されながら、悩み多き日々を送っていた。今日も学校の屋上で同級生4人と仲良く弁当を食べていたら？

## 「白鳥とコウモリ」 東野圭吾著

遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決のはずだった。すべて、私がやりました。すべての事件の犯人は私です。

## 「泡」 松家仁之著

学校に行けなくなった薫が、家から離れて見知らぬ土地で過ごす夏。そこには、言い知れぬ過去を持つ大人たちがいた。思春期のままならない心と体を鮮やかに描き出す、最初で最後の青春小説。

## 「小説8050」 林真理子著

大澤正樹には秘密がある。医師をめざしていたはずの長男の翔太が、七年間も部屋に引きこもったままなのだ。夜中に家中を徘徊する黒い影。次は、窓ガラスではなく自分が壊される。

## 「リボルバー」 原田マハ著

ゴッホの胸を撃ち抜いたのは誰だ？オークション会社に持ち込まれた一丁の錆びた銃、リボルバー。ゴッホの自殺。アート史上最大のミステリに迫る傑作長編誕生。

## 「雷神」 道尾秀介著

小料理屋を営む藤原のもとにかかってきた一本の脅迫電話。

それが、惨劇の始まりだった。

## 「カード師」 中村文則著

占いを信じていない占い師で、違法カジノのディーラーである僕に、ある組織からの指令。それは冷酷な資産家の顧問占い師となることだった。

